



美しく躍動的  
一糸乱れぬフォーメーション



はしご演技で  
見せ場をつくり会場を魅了



安全と防災・防火、心あらたに



- ⑩ 10分団が消防ポンプ操法を披露
- ⑪ 操法訓練開始の号令をかける  
松元敏郎吾平消防団上名分団長
- ⑫ 観閲、服装等の点検を行う山下市長
- ⑬ 徒歩部隊による分列行進
- ⑭ 車両部隊による分列行進
- ⑮ 洗心保育園幼年消防クラブの  
園児による「はしご演技」
- ⑯ 団旗に敬礼
- ⑰ 団長答辞
- ⑱ 団員20年勤続妻表彰を受ける  
森小百合さん
- ⑲ 消防庁長官表彰を受ける前田勝夫  
吾平消防団副団長
- ⑳ 万歳三唱



1月6日、串良町有里の平和公園陸上競技場で、平成20年鹿屋市消防出初式が開催されました。

出初式は、これまで鹿屋、吾平、輝北、串良のそれぞれの地域で行われていましたが、平成20年からは合同開催。市内の全47消防分団（鹿屋消防団29分団、吾平消防団5分団、輝北消防団5分団、串良消防団8分団）、大隅肝属地区消防組合、海上自衛隊鹿屋航空基地など総勢約1,000人が一同に集まり、開催されました。

消防団は、本業を持ちながら、地域の安全を守るた

## 平成20年 鹿屋市消防出初式



今年1年の  
安全と防災を  
心あらたに誓う



めに活動する人で組織される消防機関のひとつで、現在956人の団員が、消防活動や救助活動、防災活動などに従事しています。

式では、海上自衛隊の祝賀飛行のあと、山下市長による観閲、服装・姿勢の点検、消防団員と消防車による分列行進、小型ポンプや消防車による消防ポンプ操法が行われ、日ごろの訓練の成果が披露されました。

また、串良町の洗心保育園幼年消防クラブによる見事な「はしご演技」も披露され、観覧者から園児に大きな拍手が送られました。そして、長年にわたり消

防・防火活動に功績のあった消防団員・消防功労者など延べ219人が、消防庁長官表彰、日本消防協会長表彰、県知事表彰、鹿屋市長表彰などの表彰状の伝達や、永年勤続退団者等への感謝状の贈呈を受けました。山下市長は、日ごろの消防団活動に対する感謝とともに、地域の消防・防火の任務に携わる団員などを激励しました。

最後は、会場に詰めかけた市民と一緒に、万歳三唱して今年1年の安全と防災・防火を誓いました。

分列行進を  
先導したラッパ隊